

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【一年間、ありがとうございました】

J A 松任青年部 委員長 権野 勇一



日頃は盟友やそのご家族、そしてJA松任をはじめ多くの組合員の皆様におかれましては、青年部活動に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

平成28年を振り返りますと、4月には熊本地震、8月には北海道・東北の広範囲において台風10号による記録的な大雨による被害が発生しました。このような大規模な自然災害は人のみならず、農地損壊をはじめとして畜産や林業、漁業など一次産業全体に影響を与えるものであります。また、復旧には多大な時間と労力を費やす必要があり、改めて自然災害の怖さを知る1年となりました。

さて、昨年はTPP協定に関する法案が国会で可決されました。しかしながら、米大統領の交代によりTPP協定自体の存続が疑問視される中で可決であり、今後は国内の動向はもとより交渉参加国の動向にも注視しながら推移を見守る必要があります。また、11月に発表された農業競争力強化プログラムにおいては、今後のJAグループの自己改革が更に加速する旨の内容が発表され、JAグループは大きな転換期にさしかかっていると感じるところであり、力強く改革を進めて行くことで未来の農業の姿が見えてくるのではないのでしょうか。

私自身、昨年委員長に就任した際は、これから一年間務まるか大きな不安がありました。が、執行部をはじめとした盟友の仲間達、JA松任や組合員の皆様に支えられながら無事に過ごすことができました。

また、活動を続けていく中で一人ではできないことでも、仲間の力を合わせることで達成できることを実感し、改めて青年部の良さ、仲間の大切さを感じることができました。今後も地域に信頼される団体として、青年部の発展が地域の発展につながるよう、退任後も青年部活動を続けていこうと思っております。

最後になりますが、青年部が新体制となりましたも、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。一年間ありがとうございました。

【JA東海北陸地区青年組織協議会 実績発表・青年の主張大会】

★青年の主張の部
★実績発表の部

林中地区 吉本俊和さん
山島地区 西田良祐さんが出場

11月21日(月)、岐阜県岐阜市ぎふ清流文化プラザ「長良川ホール」において、平成28年度JA東海北陸地区青年組織協議会実績発表・青年の主張大会が開催され約450人が参加しました。

JA松任青年部からは青年の主張の部に林中地区の吉本さん「林中WAY」が、実績発表の部には山島地区の西田さん「活動を通してわかった山島青年部」が出場し、平日開催にもかかわらず当青年部から23人の盟友が応援に駆けつけました。

各県の代表も力が入っており、声援と拍手で会場は熱気にあふれていました。

結果は惜しくも最優秀賞は逃し、優秀賞でしたがこれを教訓とし、松任大会・県大会・東海北陸大会を勝ち上がり、全国大会へ出場してほしいと思います。

